

東京2020パラリンピック競技大会開幕4年前を迎えて

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
日本パラリンピック委員会
会長 鳥原 光憲

テレビや新聞、ウェブサイト等におけるスポーツ報道や競技中継、東京2020協賛社による広告・宣伝、パラリンピアン参加型のイベントや体験会など、パラリンピックの認知度向上につながる事業が、この1年の間に飛躍的に増加しました。また、9月7日から開幕するリオ2016パラリンピック競技大会では、地上波ではNHKが、CS放送ではスカパー！が競技中継を行うと伺っています。パラリンピック競技と国内外の個性豊かなアスリートたちの魅力を知っていただける絶好の機会ですので、この追い風を活かしてファン作り活動に一層力を入れ、「全競技会場満員」という目標達成につなげていきたいと思いをします。

「競技力向上」については、東京2020パラリンピック競技大会のメダル目標（金メダルランキング7位、金メダル22個以上）達成にむけたワーキング・グループをJPC内に組織し、ターゲット競技・種目の検証をスタートさせました。リオ大会終了後、日本の成績を客観的に分析・評価するとともに、具体的かつ効果的な強化対策を策定し、一層の強化を図っていききたいと思います。

まもなくはじまるリオ2016パラリンピック競技大会をはずみとして、来る東京2020パラリンピック競技大会の大成功にむけてさらなる飛躍ができるように邁進して参りたいと思いをします。

【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
日本パラリンピック委員会
企画情報部 赤星・藤沢
電話:03-5939-7021 / FAX:03-5641-1213
Email: jpc99@jsad.or.jp